

個人山行報告書

通算山行NO	NO. 1270・71・73	報告者	後藤隆徳
年月日	2007年04月30日(月・晴)、05月03日(木・晴)、12日(土・晴)	2万5千	越後大野
山名	海谷(糸魚川)・駒ヶ岳(1487m)		
体力度=3・普通 技術度=3・普通 藪漕度=ない 道標=ある 展望度=サイ コー・素晴らしい トイレ=登山口にある 三角点=あり			
<b>素晴らしい花・花・花の山</b>			
コース とタイム	12日=下土狩5:00-大神堂(山寺)発9:30-水場-大岩壁下-1130-駒ヶ岳12:50~13:30-登山口15:50		
標高差	上り=大神堂(山寺)登山口約600m~駒ヶ岳1487m=約900m 下り= 同上		
参加者	(12日)CL・後藤隆徳、鈴木新平、綾子、ほか		



赤(紅)の錨草

～、と期待だった「白根葵」を発見。嬉しかった。水場を過ぎ急登に行く。天気はまあまあ。それにしてもこの山は「錨草」が多い。今が盛りで形も大きい。中に一株だけ赤(紅)ものがあった。これは見事でした。大岩壁下には下界では終わった「片栗」が満開。標高1200mだ。そしてここにもいい「白根葵」が沢山あった。

皆に見て貰いたかった「三角草」も僅かに残っていた。分らない花も幾つか。残雪を蹴って上れば頂上。ここの展望は逸品。正に360度の展望。凄い。

4月末雪で何も無い頂上だったが、今日は立派なベンチも出ていた。2週間で1.5m位の融雪。ホテル・シーサイド・バレーの温泉はなかなかいい。

駒ヶ岳に魅入られてしまったのか。4月末から5月中旬に、何と3回も上ってしまった。(笑い) まあ、それだけ「魅力」があるのだろう。今回は「山花会」の山行だ。13日は雨模様なので、一気に今日12日に上ることにした。

ここ2週間で登山口の草木は随分賑やかになった。登山口付近に多かった「延齡草」は減って、替わり「稚児百合」が咲き誇っていた。「大岩鏡」も多い。その先、あるかな

